

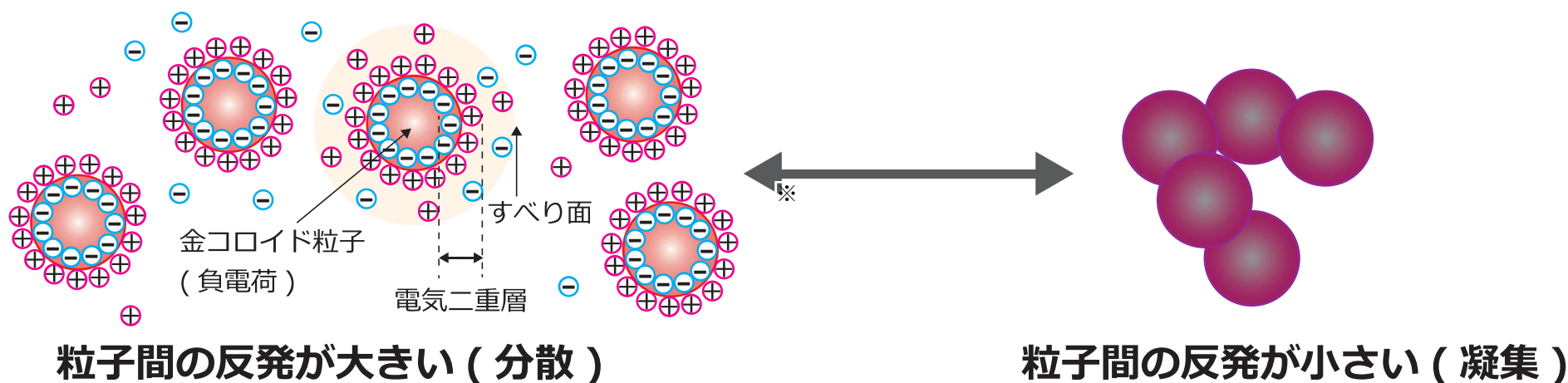
イムノクロマトグラフィーに最適

分散安定性の高い金コロイド

- ・ 独自のアミノ酸（ペプチド）還元法[※] により製造
- ・ 粒子表面がアミノ酸・ペプチドに覆われているため、分散安定性がよく、抗体などのタンパク質と親和性が高い

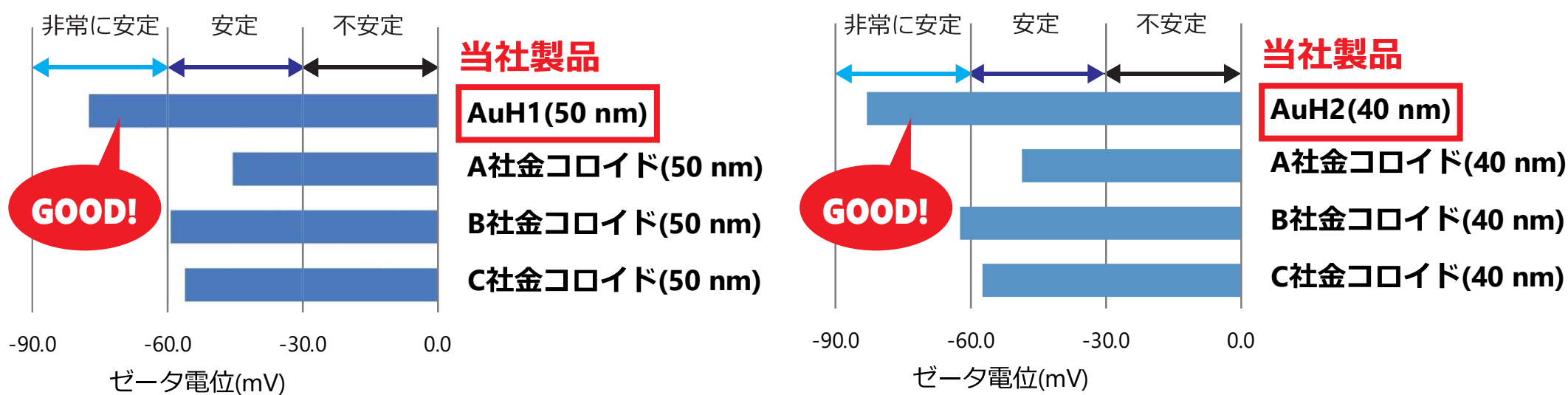


特長：粒子表面が大きな負電荷を持つため、分散安定性がよい



ゼータ電位の絶対値が大きいほど、粒子間の反発が強くなり、粒子の分散安定性は高くなる

※ゼータ電位とは、すべり面と粒子から十分離れて電氣的に中性である領域（ゼロ点）の電位差



<金コロイド製品ラインアップ>

製品名	還元・保護剤	平均粒径	色	濃度
Gold Colloid AuH1 (50 nm)	アミノ酸	50 nm	赤	$\text{OD}_{520} \geq 12$
Gold Colloid AuH2 (40 nm)	ペプチド	40 nm	赤	$\text{OD}_{520} \geq 12$

非特異反応が出やすい場合に！

室温（1-30℃）で6か月間保管可能